

2025 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 セ ル シ ー ド
代表者氏名 代表取締役社長 橋本 せつ子
(コード番号：7776)
問 合 せ 先 取締役 経営管理部門長 中岡 圭一郎
電 話 番 号 03-6380-7490

2025 年 12 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異 及び特別損失に関するお知らせ

2025 年 2 月 13 日に公表した、2025 年 12 月期第 2 四半期業績予想（2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）と、本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。併せて、同期間における特別損失の計上について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期第 2 四半期業績予想値と実績値の差異（2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	60	△460	△460	△510	△14.71 円
実績値 (B)	36	△623	△623	△651	△18.78 円
増減額 (B-A)	△24	△163	△163	△141	—
増減率 (%)	△40.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期 第 2 四半期)	76	△464	△463	△474	△14.74 円

2. 差異の理由

売上高は細胞培養器材事業において、米国の政策に起因する米国内の研究環境の変化、並びに欧州や中東などで継続する地政学的な混乱などの影響により、海外市場向けの売上が一部伸びなかったことにより、前回発表予想値を下回りました。また、営業利益、経常利益及び四半期純利益は、2025 年 12 月期第 3 四半期以降に予定していた細胞シート再生医療事業における同種軟骨細胞シートの第 3 相試験の治験開始に関する費用等が一部前倒しで発生したことにより、前回発表予想値を下回りました。

3. 特別損失の内容

特別損失

当社の保有する固定資産について減損の兆候が認められたため、将来キャッシュ・フローによる回収可能価額を慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 26 百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、上記の特別損失につきましては、本日公表の「2025 年 12 月期第 2 四半期(中間期)決算短信 [日本基準] (非連結)」に反映しております。

以上